

価値創造プロセス

外部環境

機会

- ・持続可能な原材料の安定調達
- ・食のトレーサビリティ強化
- ・食品の冷凍保管・供給・調節機能への期待増
- ・冷凍食品の需要増
- ・健康志向商品の需要増
- ・個人に最適化された食と医療の促進
- ・労働力不足や法規制に対応した新たな商品とサービスの提供
- ・循環型商品とサービスによる価値提供

リスク

- ・気候変動の影響による食資源や水資源の枯渇
- ・労働力不足
- ・ノウハウ継承の断絶
- ・持続可能なサプライチェーンの断絶や維持困難
- ・原材料の調達コスト増
- ・再生可能エネルギーへのシフトによる環境投資増
- ・人口構造に起因する市場の変化
- ・各国の輸出入に関する規制強化

グループ重要事項
(マテリアリティ)

食と健康における
新たな価値の創造

食品加工・
生産技術力の強化と
低温物流サービスの高度化

持続可能な
食の調達と
循環型社会の実現

気候変動への
取り組み

多様な人財の
確保と育成

INPUT

※数値は原則として2021年度末データ

財務資本

- ・総資産： 4,276億円
- ・自己資本比率： 49.4%
- ・フリー・キャッシュ・フロー
(配当前)： 86億円

製造資本

- ・製造拠点： 国内 22拠点
海外 6拠点
- ・冷蔵設備能力：
国内 155万トン
海外 71万トン

知的資本

- ・生産ノウハウ
- ・調理加工技術力
- ・物流ノウハウ
- ・ブランド力

人的資本

- ・連結従業員数： 15,296名
- ・専門性を持った人財
- ・平均勤続年数：
男性 17.5年
女性 15.4年

社会・関係資本

- ・販売ネットワーク
- ・物流ネットワーク
- ・社会貢献寄付金額： 3.5億円

自然資本

- ・グローバルな
農畜水産品の
調達ネットワーク：
30ヵ国以上

時代とともに
新たな価値を創造し続けてきた
食のフロンティア力

社会課題
解決力

磨き上げた高度な
食品加工・
生産技術力と
低温物流サービス力

コールド
チェーンを
自社で保有する
グループ
総合力

OUTPUT

経済的価値

	2024年度目標	2030年度目標
売上高	6,600億円	1兆円
海外売上高比率	20%	30%
営業利益率	5.6%	8%
ROIC	7%以上	9%以上
EBITDA マージン	10%	12%

社会的価値

持続可能な食の調達と循環型社会の実現

2030年度グループ目標 (KPI)	2024年度目標	2030年度目標
サーキュラーエコノミーの実現に向けたSDGs教育プログラムの受講率100%	100% (役職者)	100% (全従業員)
全拠点における廃棄物リサイクル率99%	99%	99%
定期的に全拠点での水リスクアセスメントを実施し、保全活動やBCPに取り組む	2023年度 に実施	定期的に全拠点での水リスクアセスメントを実施し、保全活動やBCPに取り組む

気候変動への取り組み

2030年度グループ目標 (KPI)	2024年度目標	2030年度目標
CO ₂ 排出量50%削減 (2015年度比、国内Scope1,2)	△30%	△50%
自然冷媒化率 生産設備(国内) 100%	80%	100%
低温物流関係(海外を含む) 75%	63%	75%

多様な人財の確保と育成

2030年度グループ目標 (KPI)	2024年度目標	2030年度目標
女性取締役・監査役比率 (HD※1) 30%以上	20%以上	30%以上
女性管理職(ライン長)比率 (HD※1) 30%	20%	30%
2030年までに 人財投資額を2倍※2	1.7倍	2.0倍

※1 HD：ニチレイ(持株会社)

※2 2018-2020年度平均人財投資額に対する倍率

OUTCOME

長期経営目標
「2030年の姿」
の実現

人々の豊かな食生活と健康に貢献する

持続可能な社会の実現

サステナビリティ基本方針

企業経営理念

経営戦略

価値創造ストーリー

事業ポートフォリオ
中期経営計画

事業戦略

サステナビリティ

コーポレートガバナンス

ファクトデータ